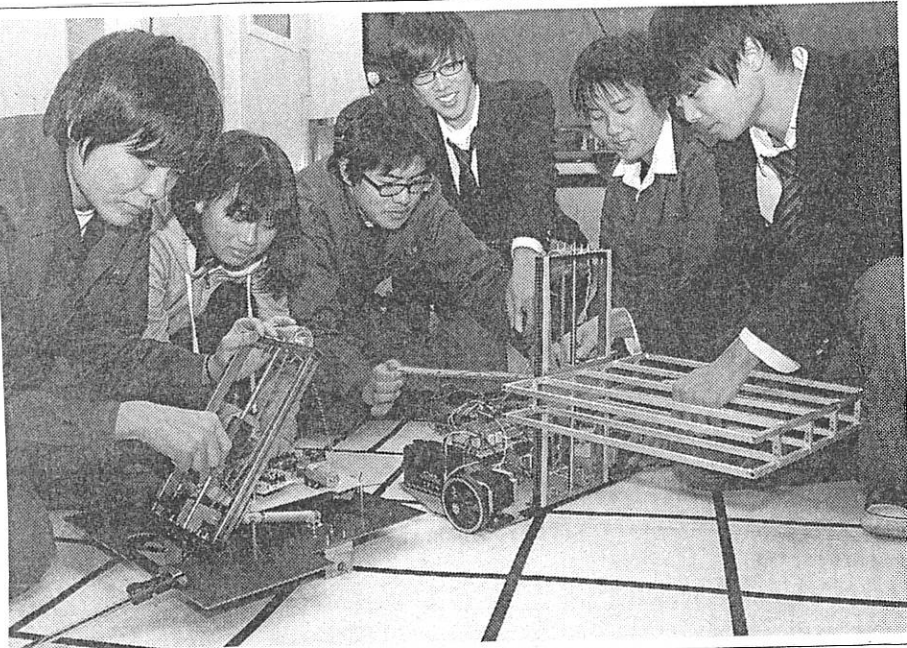


# こだわりはアーム

## 田辺工業高 ロボコンに向け製作

田辺市あけぼの、田辺工業 高校生ロボットコンテスト」  
高校の工作製図部が、御坊市 に向け、ロボットの製作を進  
で18日に開かれる「きのくに」で始めている。



コンテストに向けて、ロボットの製作を進める部員  
(15日、田辺市あけぼの)

コンテストは「きのくに」ロボ  
ットフェスティバル2016  
6(実行委員会主催)の催  
しの一つで、県内から5校8  
チームが出場する。  
自動ロボットで缶とペット  
ボトルを回収し、手動ロボッ  
トで分別して決まった場所に  
置き、制限時間(2分)内に  
置いた数を競う。

田辺工業からは全部員6人  
でつくる1チームが出場。12  
月初めから製作に取り掛か  
り、毎日作業している。缶や  
ペットボトルを移動させるア  
ームなどにこだわって作って  
いるという。4月には部員が  
2年生の1人だけだったが、  
1年生が徐々に入部し、出場  
できるようになった。

萩原聖部長(2年)は「出  
る以上は優勝を目指したいの  
で、頑張りたい」と話してい  
る。

### 小中学生の大会も ロボットフェスティバル

18日 御坊

「きのくに」ロボットフェス  
ティバル2016」は18日午  
前9時20分〜午後4時15分、  
御坊市蘭の市立体育館で開か  
れる。無料。

高校生のロボットコンテス  
ト以外に、県外や中国の小中  
学生も参加するロボット選手

権、大手企業が開発したロボ  
ットのパフォーマンスなどが  
ある。

小中学生のロボット選手権  
には、紀南から小学生の部に  
芳養、稲成、三輪崎の児童、  
中学生の部に衣笠、東陽、下  
里の生徒が出場する。

問い合わせは、実行委員会  
事務局の御坊商工会議所(0  
738・22・1008)へ。